

市長ノート

the Mayor of Saga
Note

Vol.
39

check

坂井英隆佐賀市長が、今、特に力を入れておられること、強く意識されていることについて、直接市長に取材し、それを皆さんにお伝えしていくコーナーです。坂井市長にお聞きしたお話を「市長のメモ」風にして掲載します。

坂井英隆佐賀市長



10年目、佐賀らしさをAIで形に



佐賀駅前には、東京・大阪などと並び、最先端のAI・ITにふれられる学びの場があります。

MAIC SAGAは開設10周年。日本マイクロソフトの津坂社長との対談でいただいた「佐賀から世界モデルを」という言葉を励みに、若者が佐賀の歴史や文化を学び、生成AIでアイデアを形にします。

その経験を、未来の佐賀の力につなげていきます。

沿道の笑顔が、まちの力になる瞬間

SAGA久光スプリングスのSVリーグ優勝は、佐賀に大きな感動を届けてくれました。

栄の国まつりの祝賀パレードには約4万人が集い、沿道の熱気からまちが一つになる喜びを実感しました。笑顔で手を振る選手たちの姿は、こどもたちの憧れになったはずです。

プロスポーツがもたらす大きな熱気と一体感をまちの活力へと変え、さらに躍動する佐賀を創り上げていきます。



▲(左) 与那国町 上地常夫町長

与那国の声から、顔の見える備えへ

与那国町を訪問し、町長や現地の皆さんと直接お話ししてきました。暮らしや教育への切実な生の声を聞き、今後の受入準備に向けた思いをさらに強くしています。

「見知らぬ避難先」ではなく「親しみを感じる場所」へ。日頃から顔が見える関係づくりを大切にしながら、実務の準備と心の通い合う交流を前へ進めていきます。